



CHANGE the GAME

「生きる目的をもったプレーを」...

COP24参加で学んだこと

栃木県立佐野高校ラグビー部

主将

渡来 遊夢





1. 学び

地域の、世界の、社会課題を学ぶ

2. つながり

ラグビーを通じた人と人とのつながり、産業との繋がりを感じる

3. 存続

ラグビー部として如何に存続するか各人が考えて行動する



社会課題への気付き



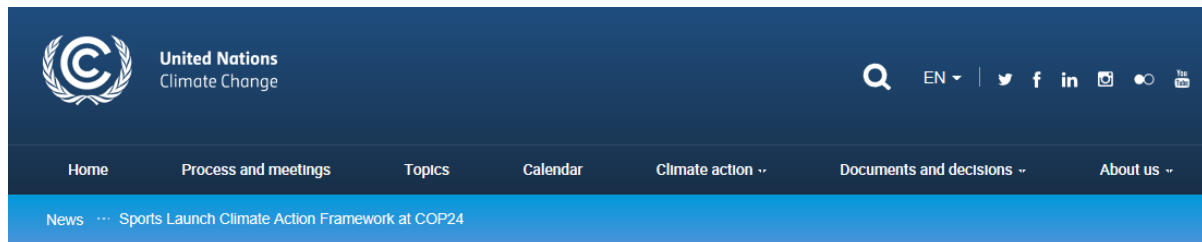
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けた世界開発目標 「持続可能な開発目標」です。



国連「スポーツを通じた気候変動枠組み」に参加表明



UN CLIMATE PRESS RELEASE / 11 DEC, 2018

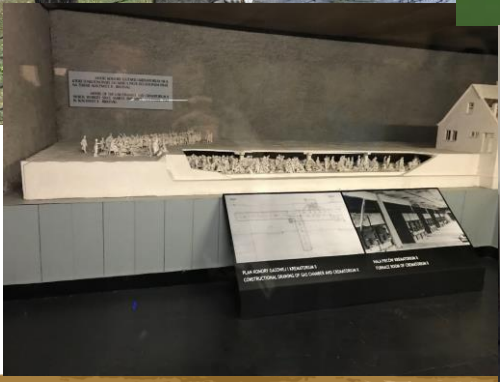
Sports Launch Climate Action Framework at COP24

The total list of 17 signatories who signed on to the framework are:

- International Olympic Committee
- AC Fukushima United, Co, Ltd
- FIFA
- Forest Green Rovers Football Club
- Formula E
- French Tennis Federation – Roland Garros
- International Sailing Federation
- Kamakura International Football Club and Gangsters
- Kyoto University American Football Club
- Kyoto University Football Club
- Paris 2024 Summer Olympics
- Rugby League World Cup 2021
- Sano High-School Rugby Club
- Tokonui Ice Hockey Club Co., Ltd (Free Blades)
- Tokyo 2020 Summer Olympics
- UEFA
- World Surf League



COP24招待参加で得た世界との様々なつながり



COP24招待参加が佐野高校ラグビー部に及ぼした影響



佐野高校ラグビー部 COP24参加 新聞等記事の紹介 (2018年12月26日時点)

天声人語
 高校ラグビー部は、この12月26日、二つの節目は隔分されたが、決して別々の世界ではない。ポーランドで開催された気候変動対策に立ち向かう国際会議COP24に、栃木県立佐野高等学校のラグビー部が参加した▼日常の生活の「こころ」が異変を感ずるようになってきた。それが、理解できなかったのが新聞だった。オランダで出版された『エコノミスト』が、ラグビー部が参加する、地元佐野市を舞台にした「COP24」のニュースを扱った▼「教育をどう進めるか」という問いが、佐野高校のラグビー部にも届いている▼「教育をどう進めるか」という問いが、佐野高校のラグビー部にも届いている▼「教育をどう進めるか」という問いが、佐野高校のラグビー部にも届いている▼

2018/12/23 朝日新聞 天声人語 より

ポランドCOP24参加

佐野高ラグビー部 石井監督と渡米主将

【本報】校内外の環境変化が、佐野高校ラグビー部にも波及している。ポーランドで開催された気候変動対策に立ち向かう国際会議COP24に、佐野高校ラグビー部の代表団が参加した▼日常の生活の「こころ」が異変を感ずるようになってきた。それが、理解できなかったのが新聞だった。オランダで出版された『エコノミスト』が、ラグビー部が参加する、地元佐野市を舞台にした「COP24」のニュースを扱った▼「教育をどう進めるか」という問いが、佐野高校のラグビー部にも届いている▼「教育をどう進めるか」という問いが、佐野高校のラグビー部にも届いている▼

石井監督と渡米主将

佐野高ラグビー部 渡米主将 COP24参加を報告

佐野高ラグビー部主将の渡米報告。ポーランドで開催された気候変動対策に立ち向かう国際会議COP24に、佐野高校ラグビー部の代表団が参加した▼日常の生活の「こころ」が異変を感ずるようになってきた。それが、理解できなかったのが新聞だった。オランダで出版された『エコノミスト』が、ラグビー部が参加する、地元佐野市を舞台にした「COP24」のニュースを扱った▼「教育をどう進めるか」という問いが、佐野高校のラグビー部にも届いている▼「教育をどう進めるか」という問いが、佐野高校のラグビー部にも届いている▼

2018/12/22 下野新聞より

気候変動対策 東京五輪組織委も 2030 SDGsで実える

スポーツ界の新枠組み発足

気候変動対策に立ち向かう国際会議COP24に、佐野高校ラグビー部の代表団が参加した▼日常の生活の「こころ」が異変を感ずるようになってきた。それが、理解できなかったのが新聞だった。オランダで出版された『エコノミスト』が、ラグビー部が参加する、地元佐野市を舞台にした「COP24」のニュースを扱った▼「教育をどう進めるか」という問いが、佐野高校のラグビー部にも届いている▼「教育をどう進めるか」という問いが、佐野高校のラグビー部にも届いている▼

2018/12/12 朝日新聞より

2018/12/26 毎日新聞より

佐野高ラグビー部 渡米主将 COP24参加を報告

佐野高ラグビー部主将の渡米報告。ポーランドで開催された気候変動対策に立ち向かう国際会議COP24に、佐野高校ラグビー部の代表団が参加した▼日常の生活の「こころ」が異変を感ずるようになってきた。それが、理解できなかったのが新聞だった。オランダで出版された『エコノミスト』が、ラグビー部が参加する、地元佐野市を舞台にした「COP24」のニュースを扱った▼「教育をどう進めるか」という問いが、佐野高校のラグビー部にも届いている▼「教育をどう進めるか」という問いが、佐野高校のラグビー部にも届いている▼

- ☆インターネット、メディアでも取り上げられております
- ・ラグビーリパブリックホームページ【野村高平コラム】最初の、ちりになる
 - ・J SPORTSホームページ 栃木県立佐野高等学校ラグビー部が 国連のCOP24 「Sport for Climate Action」に出展
 - ・栃木県ホームページ 県立佐野高等学校ラグビー部のCOP24 (国連気候変動枠組条約第24回締結国会議)への参加について
 - ・佐野ケーブルテレビ 12/25に行なわれた、渡米主将による「COP24報告会」の様子が放送されます。
- (2019年11月11日の、佐野ニュース「中務くんのコーナー」で放送予定です。詳しくは番組表などをご確認ください。)

「スポーツを通じた気候変動枠組み」とは？



枠組みの5つの原則

原則1： 気候変動に戦略的に取り組む

原則2： 気候変動の影響を減らす具体的アクションを実施する

原則3： 気候変動に関連する知見を学ぶ

原則4： サステナブルで責任ある新しい消費スタイルを創出する

原則5： 気候変動に対する気付きとアクションを訴える

取り組む具体的なアクション案



アクション1: 部員が1か月に使用するペットボトルの数を計測する

アクション2: 部員のサイズアウトして使っていないウェアを集計する

アクション3: ラグビーの大会等で気候変動の影響を軽減する為のボランティア活動の機会を探す

イノベーションが求められる3つの「無し」



1. マンパワー無し

同取り組みを担当するような専任の人間はいない。

2. スタジアム無し

自分のスタジアムなど保有していない。学校のグラウンドのみ。

3. ブランド力無し

オールブラックスでもなく、一県立高校ラグビー部。資金力も無い。

イノベーションが必要





1. 12人の果敢な佐野の仲間
2. 1人の厳しく、そして、果敢な監督
3. 社会課題解決(SDGs)に挑戦するコミットメント





1. 皆さんのサポート
2. 皆さんからの新しいアイデア
3. 皆さんとの共創





Together, We Can Do It

～ 佐高ラグビー部を出る時は、入った時より良くして出る ～

